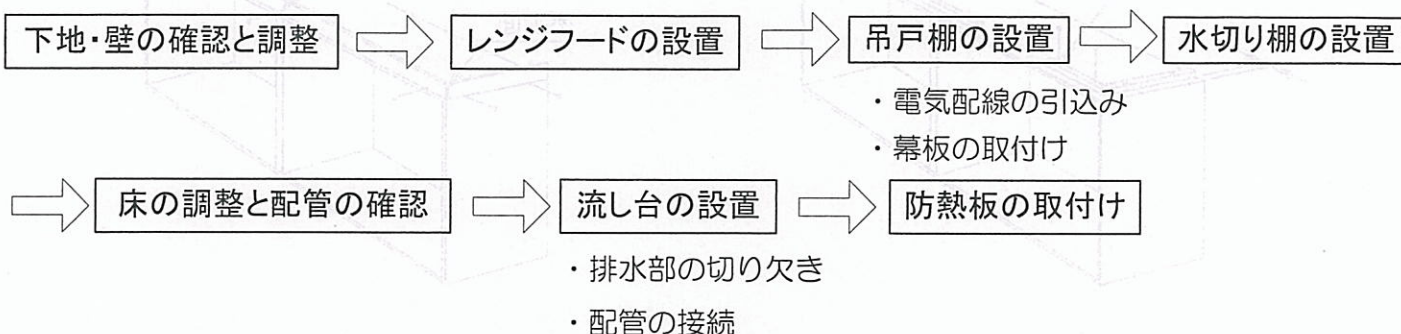


キッチンセット設置説明書

タカラスタンダード株式会社

ー設置前に必ずお読みくださいー

●設置手順



●吊戸棚・レンジフード・水切り棚の設置

- ①吊戸棚・フード・水切り棚の下地が、壁面の所定の位置に設置されているか確認してください。
躯体に狂いがあれば吸収できるように調整してください。（下地位置は1，2，3，4図参照）
- ②フードの設置は本体同梱の説明書を参照してください。
取付けネジ（4×50）は小物箱の同梱ネジを使ってください・
- ③吊戸棚はあらかじめ、取付用ネジ（4×70）の下穴加工（φ5穴）（穴位置は図1，2，4参照）を済ませ、棚下灯の電気配線を底板のケーブル穴に引き込んでから壁に設置してください。
ネジ頭にプラスチックキャップを装着してください。

◆背面吊戸棚の幕板の設置

幕板の設置は栈木（25×25×300mm：現場手配）を吊戸天板にネジで取付け、栈木に接着剤（酢ビ）を塗り小頭径のクギで幕板を取付けてください。（図5参照）
幕板の設置は吊戸棚を壁に取付ける前に行ってください。

- ④水切り棚は吊戸棚の下面と壁面に下表に示す付属のネジで取付けしてください。

皿タッピンネジ3.5×16	吊戸棚の下面取付け用	水切り棚の梱包に同梱
皿タッピンネジ3.5×30	壁面固定用	小物箱に同梱

●流し台の設置

- ①流し台が水平に置かれるよう床を調整してください。
- ②排水方向を確認してください。
階上設置の場合、排水方向、排水位置に合わせてキャビネットの側板、もしくは後板を切り欠いてください。側板切り欠きの場合：側板裏面のミゾをガイドにして加工してください。（図6参照）
- ③流し台・ガス台の設置
流し台・ガス台の点検口フタをはずし、所定の位置に設置してください。小物箱同梱の付属のネジ（トラスタッピンネジ3.5×25）で流し台側からガス台を連結してください。

④配管の接続

- ・配管の立上げ位置を確認してください。給水・給湯・排水・ガス配管の立上げ位置に合わせて、点検口フタに穴加工（給水・給湯・ガス配管： $\phi 30 \sim 40$ 排水配管： $\phi 70 \sim 80$ ）をしてください。点検口フタに各配管を通し元どおりネジ止めしてください。

（通常トラップの場合：配管立上げ位置は図1，2参照）

- ・キャビ内での給水給湯管の固定には、背板の配管固定用下地板を利用してください。
- ・床からの排水管（VU40）の高さ425mmを確認してください。
- ・流し台のシンクにトラップを取付けてください。（図7参照）
- ・エルボ管の長さをカット（図8参照）してトラップに仮接続してください。
- ・防臭ソケットを使用して排水管と仮接続してください。（図7参照）
- ・各配管の仮接続が終わったら、各接続部にゆるみがないようしっかり締めてください。
- ・トラップのロックナットの締つけにはトラップレンチを使用してください。
- ・各配管の接続が終わったら、トラップに水止めフタをしてシンク満水テストを行って配管接続部に水漏れのないことを確認してください。
- ・配管の底板貫通部には付属のドーナツ型プラスチック板を取付けてください。
- ・引出下のガス配管用穴には点検口フタとして付属の角型プラスチック板を使用してください。

⑤防熱板の取付けは本体同梱の説明書を参照してください。

図1 フードカバータイプの取付寸法図（1820間口）

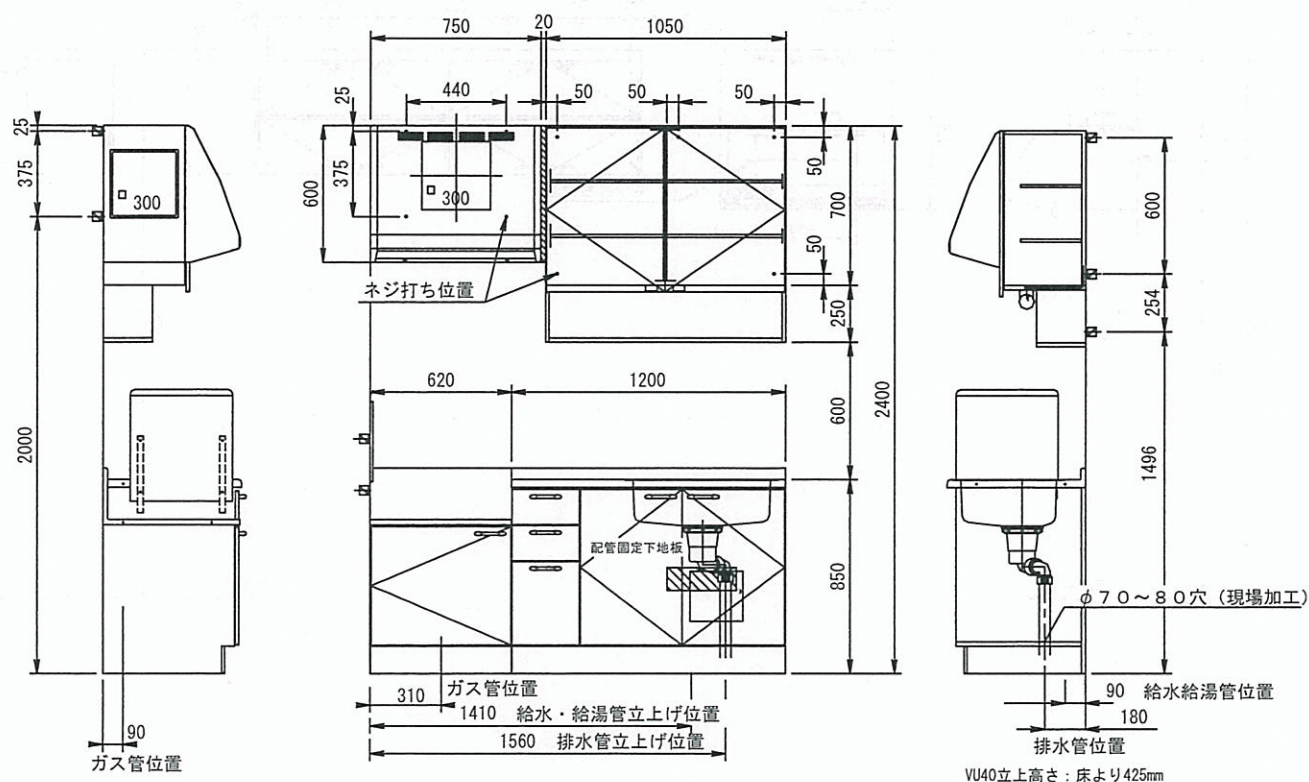


図2 フードカバータイプの取付寸法図（2100間口）

※（ ）内寸法は2120の間口の場合

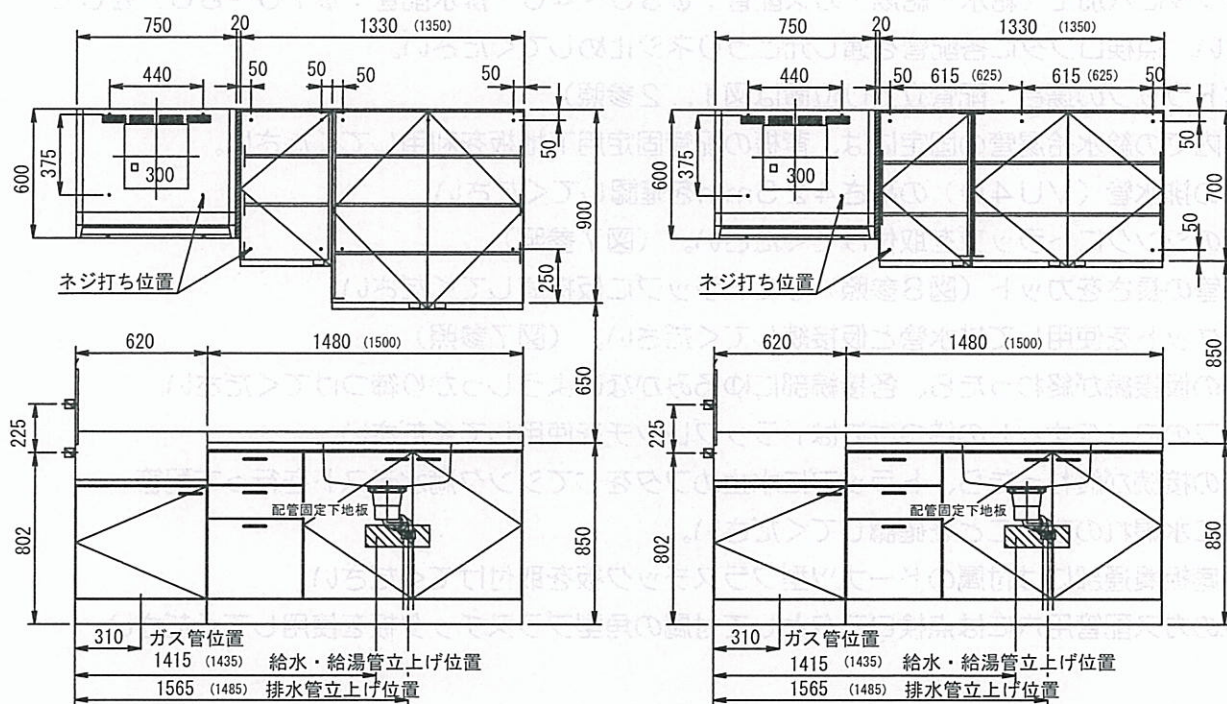


図3 シロッコファンタイプの取付寸法図

図4 対面タイプ吊戸の取付寸法図

※（ ）内寸法は1650の間口の場合

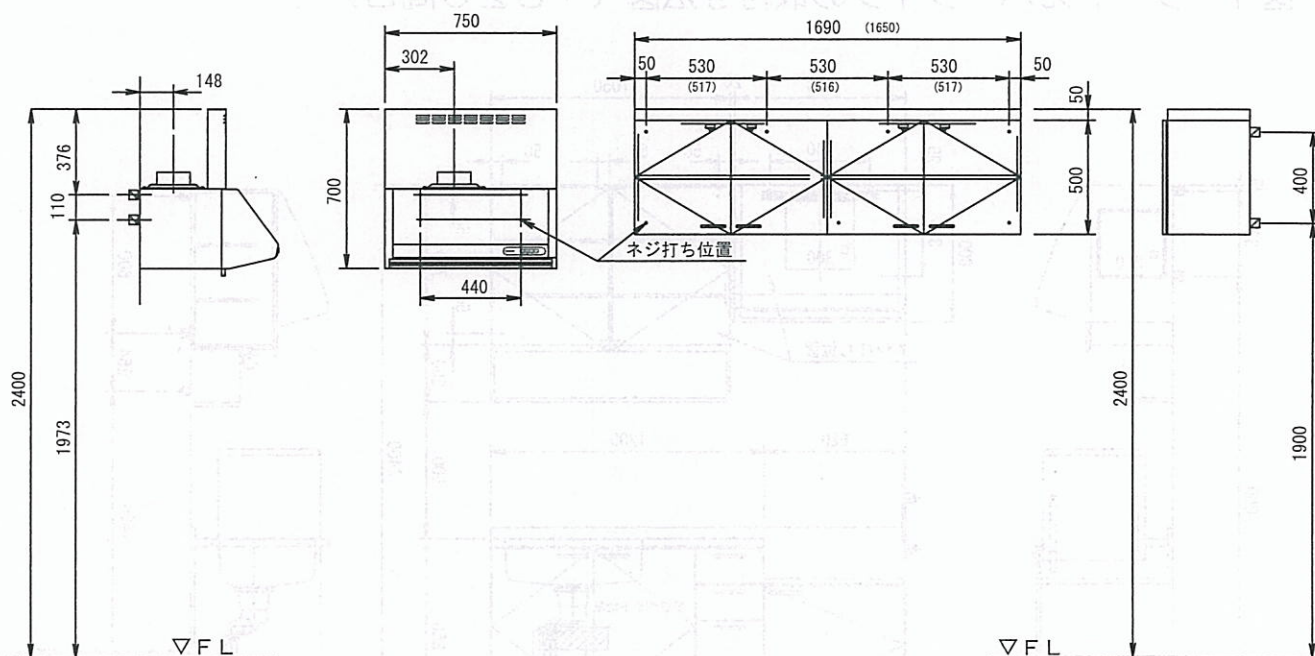


図5 幕板の取付寸法図

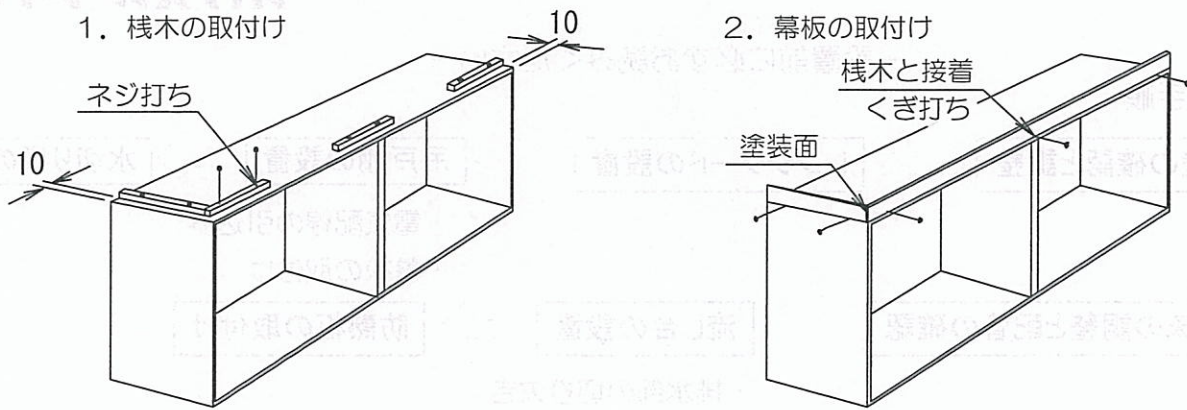


図6 排水方向の確認

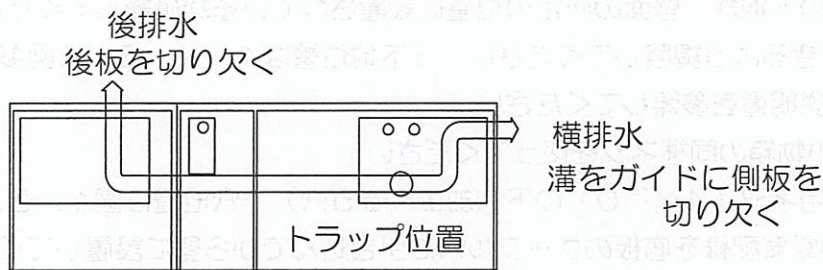


図7 排水器具の接続

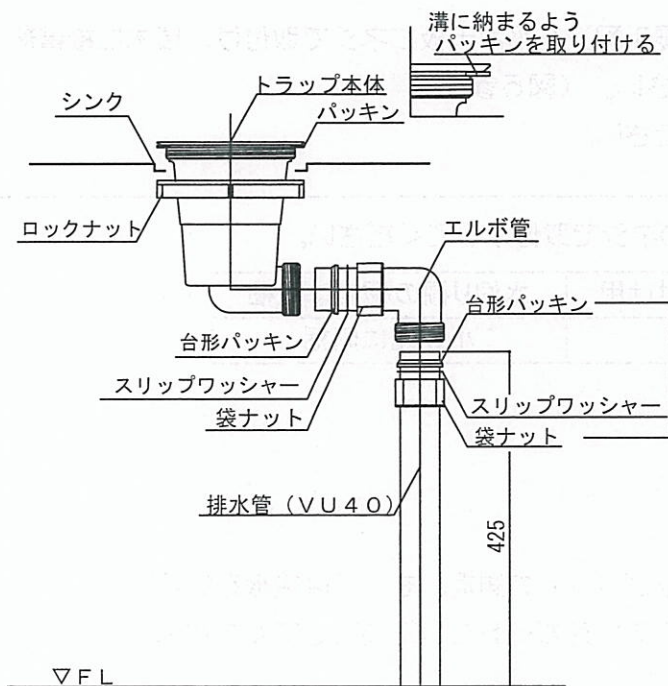
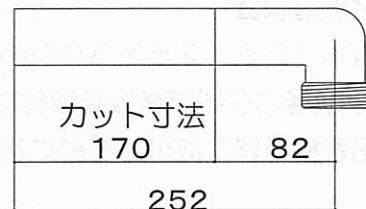


図8 エルボ管のカット



カット寸法は標準の寸法です。配管立上げ位置に誤差がある場合は、その分長さを調整してください。

防臭ソケット